ロッキーのHP→www.asahi-net.or.jp/~sd5h-mksm/rockytop12.html

PICKIN' SINGIN' GINZA
Rocky Top かわら版 第84号

2004年4月8日 発刊

Yeah! マネージャー No43
婦人警官に怒るの巻 作 チーフ井上

現在日比谷公園内松本楼で働く元スタッフ内山の目撃談

拝啓 April

ようやく待ちわびた春が来ましたぬー。暖くなると何故だかそわそわ、うずうずと落着かなくなります。軽やかな音楽がとても似合うこの季節。コートを脱ぎ捨てて町にくり出しましょう。そしてカントリー、ブルーグラスを耳悪きに来て下さい!

マスター田口の不幸デラックスコーナー!

寺たりても駐禁、免停地獄の巻 →さる3/25テキーラサーキット出演の夜。この日はテキーラのメンバーがかつてやっていた「アンビリバブルワールド」がリユニオンするということもあり予想を上回る数のお客さんが来た。マスター田口はついそんな特別な夜ということを忘れ、バイトの人数も増やさず、この日にのそんだ。スタッフが気を使って、

と言ったのに、と否定。そして店はひっちゃかめっちゃかの状態。わずかの合間をぬってチーフが車を見に行ったところマスターの車に線が引かれていた。すぐさまロッキーに戻り報告すると、トマトサガ作成にかけた時間約3分。そしてマスターが車に行ってみると、まんとレッカー真最中だったので、

この トマトサガが出来たっな

でも駐車違反はとります

婦人警官が可愛くてつい、あっけなく違反を了承。したがって免停開けからわずか1時半で、次の免停が決定!という事態になった。しかし→婦人警官がすぎ食べてる…という様子を見ると、独身男の悲しみと、もはや免停慣れの域に達してることをうかがわせる。今度は150日免停。そして免停明けても持ち点は1点、相変わらずあと1点の男です。

どこへ行くブルーグラス
…わたくしチーフ井上がロッキートップに入り、ブルーグラスと出会ってからの数々の思い出をたどりながら、今後ブルーグラスはどこへ行くのかを考察するコーナーです。

チーフ井上とフォークゲリラボーイズのリハ&飲み会の巻 …ホルモン山崎という1つのテンションを加えたフォークゲリラボーイズは着々とリハをこなしていた。この頃のフォークゲリラはリハもさることながら、その後の飲み会がすごかった。だいたいPM3:00～6:00までリハして、6:00すぎから終電ぎりぎりまで飲む、という濃厚さだった。常に1人¥6000くらいいってしまうので、リハの時はある程度財布に余裕がないといけなかった。だいたいパターンとしてはギターの三ちゃんが飲み始めはホルモン山崎をみんなでいじめるのだ。何しろ期待を裏切らない注文っぷりだった。

明日会社早いからちょっとだけだよ

すいません! 熊バラホルモンいれめと特大コロッケ2つずつ! あとビールとオレンジジュースベット!

それに対してみんなで、そうするとちゃんと怒ってくれるのでやりがいがありました。

ホルモンガ英食いじゃねーか。

その通りなわけなね

の時超最低!

俺せーなおまえらー! 特に石塁ー! おまえだけには言われたくないぞー!

やがて ブルーグラスの話になると越田の独壇場→それを阻止しようとチーフ井上がロックの話など始めると、基本的にバラフレップが○△×してスラーズスチューンが○○××△なわけでデルマッカリーはいいね

とめどけの分からないマニアックな話になっていく。ブルース出身の三ちゃんなどは熱くなってくる。

やっぱりBBキングがキー○×ロでニールヤングに通じるんだなチョッキンー最低ー!

こうなると越田が熱人のように

黙っても番だ→

やがて三ちゃんはベロベロになり、石塁もなどと収拾がつかなくなり、いつの間にか終電車直近。実に焼酎ボトル3本を飲み切り帰るのだった。

みんなでフリピンパブに行こうぜー ブルーグラスなんて超最低ー!

ホルモン山崎はいじめに耐え切れず、だいたい中盤で帰っていた。翌日三ちゃんはクライアントとの商談中「ちょっと失礼」と席を外し、クライアントの会社のトイレでぶっという失態を何度かさらすこともあった。そんな激しい飲み会だったが、何かがぐるぐる動いているようなパワーに満ちあふれている時期だった。ブルーグラスとの出会いでしかも実際演奏する喜びで自分のスピリットが更に動かされ、次から次へとやりたい事が生まれてくる。かなりクリエイティブな状態だった気がする。日本語のブルーグラスという形が少しずつ見えてきて、コヤドリンの脳もめきめきあがりました。

ロッキースタッフコーナー!

高澤佳津男(22)

→お父さんはロッキートップの常連さんでWILD TURKEYという20年ロッキーに出ているバンドをよく見にいらして、必ずゲストで1曲歌う方だ。

カントンフィールズバックホーム

元スタッフ内山につづいて2人目の親子2代ロッキートップ状態なのだ。

「おまえもコットンフィールズ歌えるか?」ときくと「何ですかその曲?」と冷たい答…やはりカントリーには興味ないらしい。パンクバンドのドラムをたたいてるようだが、スタンレー丸山はそのライブビデオを見てなどと偉そうにのたまっている。一見現代子

まだまだ若いな

ほく見えるが、かなり不器用なんで声をかけてやって下さい。

はーはい!と固まってしまうはずです。

スタンレー丸山情報

最近話題の少なかったスタンレー丸山に根ほり葉ほり、彼の日常を聞き出してみた。

① 酒をひかえます! →ロッキートップでマスターに隠れて飲む酒が度を過ぎて、帰る頃には見分が悪くなったりしていた彼だが、最近「これじゃダメだ!」と悟ったらしく、ちゃんとお金をまいってロッキーのビールを飲むようになった。とマスターは怒っている。以前テキーラサーキットの西海さんもロッキーで働いてる頃、隠れ飲みしまくってたらしく、確実に歴史は受けつがれるものなのだ…

アル中すより

当然だろ!

② 乳ガンのうたがい!?

→以前から左胸乳首付近にしこりがあるらしく、最近それが大きくなってきて、押すと痛いらしい。押して痛いのはガーじゃない、という話だが、何しろ早く病院に行り!と言いたい。最近、スタンレー丸山も年もとってきたせいか、体関係の悩みが多い。君もみのもんた教に頼るか!

押すと痛いっすよ

おすすめCDのコーナー

昨年9月、妻の後を追うように他界したジョニーキャッシュの遺作。その名もCASHは感動した!かなり保守的アメリカンでキリストとファミリーを大切に生きる反面、音楽的にはカントリーの大御所でありながら、その枠にとらわれなかった大らかさがうかがえる。そんな人生の最後にふさわしいアルバムだ。しぶすぎる声で老年なところではサビもガーファンクル「明日に架ける橋」、グレス「デスペラード」、ビートルズ「In My Life」、スタンダード「テニーボーイ」などなどを歌ってる。そのときやきかける歌詞にお涙はすすめ。そしてじわーっと泣けてくる。音楽って人生って素晴らしい。心から見えるアルバムです!

チーフ井上しゃべりまくります!

4/2(月) FM世田谷 PM1:00～5:00までパーソナリティをやることになりました。元アイドル「私のハートはストップモーション」の桑江知子さんのピンチヒッターで、この時かきりですが、生演奏も含めしゃべりまくります。「歌よりMCが良かった」なんて言われる俺にはうってつけだ!多少世田谷の品位を落とすかもしれませんが、近辺の方、昼間ぼーっと聴いてね!